

スポーツマフラー（アップタイプ）取扱説明書

（政府認証）

製品番号 04-02-0156

適応車種 クロスカブ（JA10-400001～）

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎このマフラーはクロスカブ専用となります。JA07型スーパーカブ110、JA10型：JA10-100001～のスーパーカブ110、スーパーカブ110プロ、JA44型スーパーカブ110及びJA45型クロスカブ110には使用出来ません。

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により、事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても、当製品以外の部品の保証はどのような事柄でも一切負いかねます。

◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

◎指定部品以外との組み合わせはご遠慮下さい。

◎マフラーとキックスターアームとのクリアランスが非常に少ない取回しになっております。

エンジン始動をキックスタートで行う場合、必ずキックスターアームとの干渉が無いかを確認しキックスタートを行って下さい。

～特徴～

○トレッキングスタイルをイメージしたアップタイプのスポーツマフラーです。アップタイプを採用する事で、オフロード走行にも対応します。

○サイレンサー、エキゾーストパイプは共にスチール製を採用し、表面には精悍な雰囲気を実際させるブラック塗装が施されています。

○サイレンサーには大型のプロテクターを装備。プロテクター表面にはクロムメッキを施しています。

又、弊社製ハーフカバーセット、アンダーフレームセットと同時装着する事でクロスカブのカスタムイメージを更に高める事が出来ます。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

■一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。

（法定速度を超える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。）

■このマフラーは、進行方向に向かって右側から立ち上がっています。エンジン回転中は不用意に足などをマフラー方向に近づけない様心掛けて下さい。（火傷の原因となります。）

■作業を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）

■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）

■製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、充分注意して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）

■マフラーを水洗いする時は、必ず冷間時（マフラーが冷えている時）に行ってください。（マフラーのヒビ割れの原因となります。）

■車両を駐車させる場合は、歩行者等がマフラーに接触しない様、駐車させる事を心掛けて下さい。

（歩行者等がマフラーに接触し火傷又は物的損害を被る可能性があり、又、車イスの人が通れなくなる場合があります。）

■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。

（部品の脱落の原因となります。）

■加速走行騒音認証制度は、車両がメーカー出荷時の状態で認証を取得しております。エンジンパーツ交換及び改造している車両に取り付け一般公道で使用しないで下さい。（法規適合証明の出来ない車両に取り付けた場合、違法マフラーとみなされます。）

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。

（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）

■エンジン回転中は、マフラー出口を絶対に覗かないで下さい。（一酸化炭素中毒、失明等につながる恐れがあります。）

■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）

■走行前に、必ずバンク角のチェックを行い、そのバンク角以上にバンクさせない様な、走行を心掛けて下さい。（転倒につながる恐れがあります。）

■エンジン回転中や、エンジン停止後しばらくの間は、エンジン及びマフラーは高温になっています。近くにガソリン等の危険物や燃えやすい物を絶対置かないで下さい。（火災につながる恐れがあります。）

■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）

■点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。

（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）

■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（事故につながる恐れがあります。）

■製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。

但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

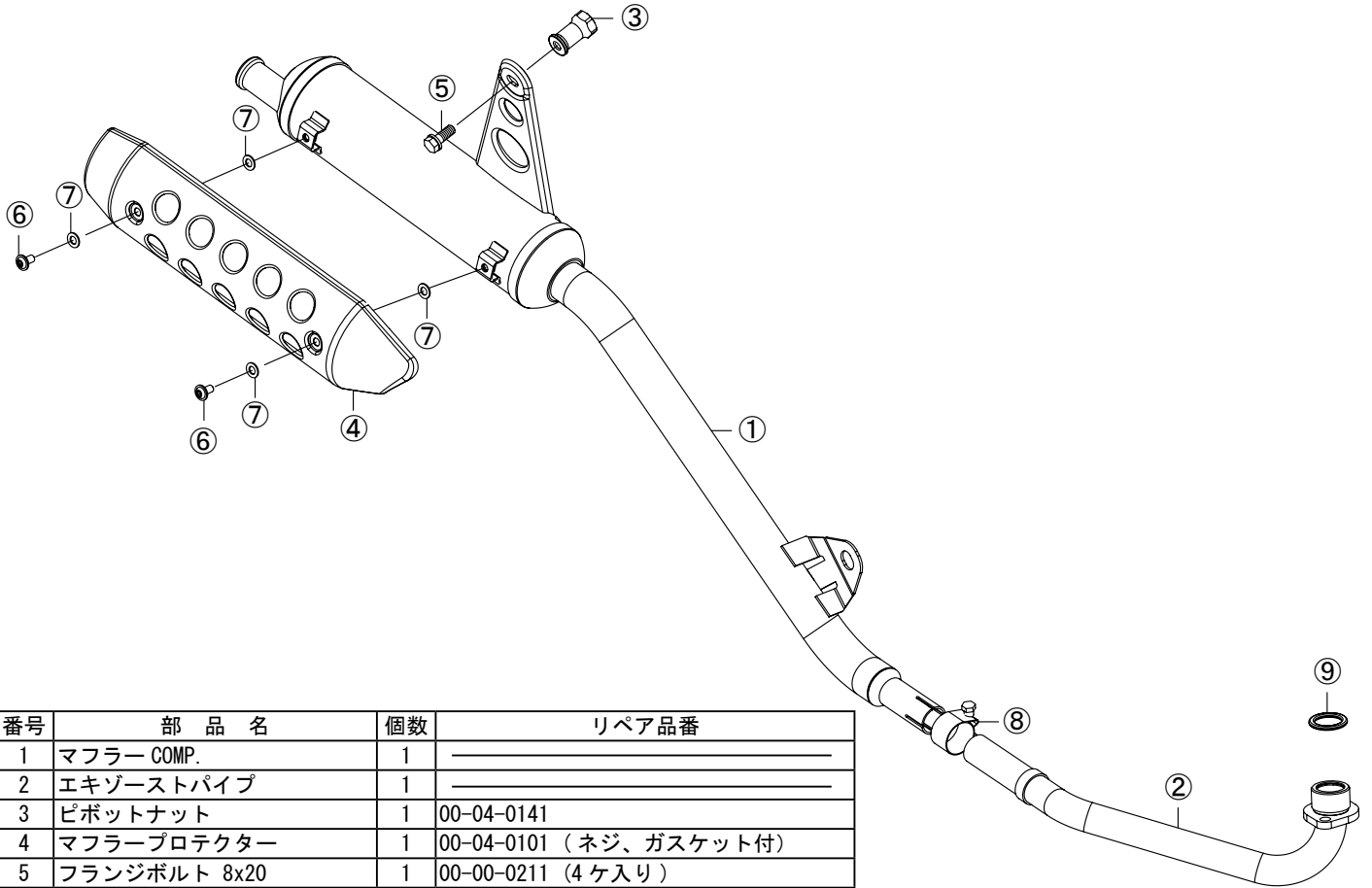
なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東3-5-16

TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>



番号	部品名	個数	リペア品番
1	マフラー COMP.	1	
2	エキゾーストパイプ	1	
3	ピボットナット	1	00-04-0141
4	マフラープロテクター	1	00-04-0101 (ネジ、ガスケット付)
5	フランジボルト 8x20	1	00-00-0211 (4ケ入り)
6	パンスクリュー 6x12	2	00-04-0104
7	プロテクターガスケット	4	(パンスクリュー 2ケ、ガスケット 4ケ)
8	バンド	1	00-04-0094
9	エキゾーストパイプガスケット	1	00-01-0107 (2ケ入り)

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。

品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

※リペアパーツはキット内容と若干、形状等異なる場合があります。使用につきましては問題ございません。予めご了承下さい。

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

純正部品取り外し

○水平な場所で車両をしっかりと安定させます。

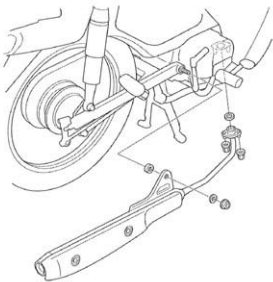
▲警告：必ず水平な場所で車両を安定させる事。

○作業に適した工具を用意します。

○エキゾーストパイプ部のナット2個を取り外します。

▲注意：必ず冷間時である事を確認する事。

○リアアクスルスリーブナットを外し、純正マフラーを取り外します。



☆作業が行いにくい場合、キックスターアームを取り外します。

○右側リアショック上部ピボットナットを取り外し、キット内の③ピボットナットを取り付け、規定トルクまで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ピボットナット
トルク：30N・m (3.0kgf・m)



○エキゾーストポート部の古いエキゾーストパイプガスケットを外し、キット内の新品の⑨エキゾーストパイプガスケットを取り付けます。



マフラー取り付け

○②エキゾーストパイプをシリンダーヘッドエキゾーストポートに差し込みキット内のエキゾーストパイプフランジを使用し、純正ナット2個を用いて取り付け、仮締めします。

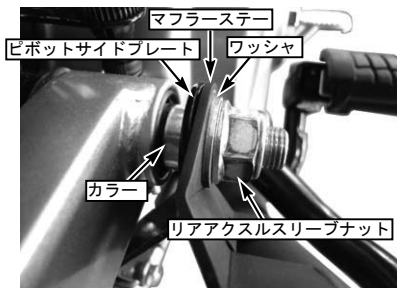


○②エキゾーストパイプに一旦キット内の⑧バンドを通しておきます。

○①マフラー COMP. ジョイント部を、②エキゾーストパイプストッパー部に当たるまで差し込み、①マフラー COMP. ステア部をリアアクスルシャフトに、カラー、ピボットサイドプレート、マフラスター、ワッシャ、リアアクスルスリーブナットの順で取り付け仮締めします。

※排気漏れを防ぐ為、差込口には液体ガスケットを塗布する事を推奨します。

スリーブバンド 1207B 相当品
ロックタイト 5699 相当品



○右側リアショック部の③ピボットナットにステアをキット内の⑤フランジボルト 8x20 を用いて仮締めします。



○キックスターターアームを下し、マフラーとの干渉が無いが、無理な力が掛かっていないかを確認します。

○シリンダーヘッドエキゾーストポート部のフランジナットを規定トルクまで均等に締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジナット
トルク：20N・m (2.0kgf・m)



○①マフラー COMP. ステア部のアクスルナットを規定トルクまで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
アクスルナット
トルク：59・m (6.0kgf・m)



○サイレンサーステア上部の⑤フランジボルト 8x20 を規定トルクまで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジボルト
トルク：25N・m (2.5kgf・m)

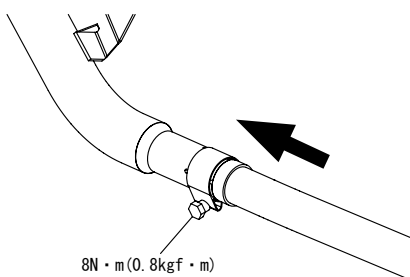


○②エキゾーストパイプジョイント部に⑧バンドを移動させて⑧バンドを規定トルクまで締め付けます。

※バンドネジ部には、焼き付き防止剤を少量塗布する事を推奨します。

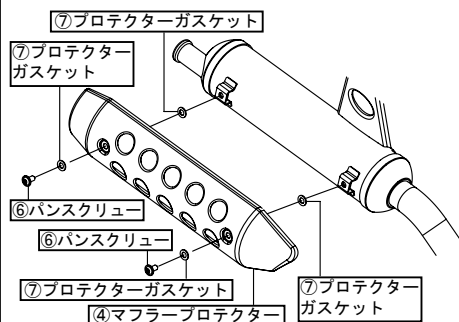
☆焼き付き防止剤
アルミスペシャル 5g:00-01-0001

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
バンド
トルク：8N・m (0.8kgf・m)



○①マフラー COMP. に④マフラープロテクターを、⑦プロテクターガスケットで挟み込み、キット内の⑥パンスクリュー 6x12 を用いて取り付け、規定トルクにて締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
パンスクリュー
トルク：6N・m (0.6kgf・m)



○マフラーに付着した汚れをよく拭き取ります。
○エンジンを始動させ、排気漏れの有無を確認します。

⚠警告：必ず換気のよい場所で行う事。

○各部をもう1度規定トルクで増し締めします。

⚠注意：必ず冷間時に行う事。
⚠注意：必ず規定トルクを守る事。